



鹿島中学校だより 文月  
和・輪・我 7月  
平成23年7月発行  
薩摩川内市立鹿島中学校

## 夏休みに心と体のリセットを

校長 河野通芳

今日で一学期が終わり明日から夏休みに入ります。これまでの学校中心の生活から家庭中心の生活に変わるわけですが、生徒の表情からも夏休みを迎えるうれしさと一学期がんばった疲れの両方が感じられるような気がします。

夏休みを迎えるに当たって大切なこと、それは心身ともに「リセット」することだと思います。それぞれががんばった一学期は、満足感や成果も多かったと思いますが、それと同時に、課題や後悔もたくさんあったと思います。「あのときこうすれば。」「これをもっとやっておけば」。そんな気持ちを振り払い前進するためにも、心と体のリセットは大切だと思います。



ではうまくリセットするにはどうしたらいいのでしょうか。一番の方法は環境を変え、意識を変えることだと思います。妥協のできない甘えのない環境に自分を置くことで、リセットは可能になると思います。周囲としては環境が変わったことが、本人にマイナスにならないように配慮してあげてください。環境を変えられなくても、計画をしっかり立て、きちんとした生活習慣を身につけさせることで、リセットは可能だと思います。有意義な夏休みにするために、家庭で十分話し合い、しっかりとサポートをお願いします。

3年生にとっては最後の県大会も目前に迫っていますが、部活から勉強へのシフトチェンジをして、受験に臨む学力をつけるのが夏休みです。1・2年生にとっても計画的な家庭学習で、基礎学力をつけるとともに、部活の基礎トレーニングで十分な体力をつけさせ、心身共にパワーアップできます。二学期に備えるためにも、今までの自分をリセットし、新たな可能性を引き出させる機会になるよう、夏休みを活用してください。

## 今年も作った心太

6日、二人の地元の方を講師として自分たちで採った天草で心太を作りました。



生徒は三つのグループに分かれて作りました。天草を絞るところが難しかったようです。



翌日、保護者の方をお招きして振る舞いました。保護者の方からは「硬さもほどよい」とお褒めの言葉を数多くいただき、生徒も笑顔でした。



これまで鹿島で受け継がれてきた天草採り・心太作りは、これまで中学校で行ってきましたが、今年で一区切りとなりました。今年も、保護者・地域の方に船を出していただいたり、調理の手伝いをいただいたりと、本当にお世話になりました。

## 学期末授業参観



学期末授業参観・学級PTAが行われました。今学期もご理解とご協力ありがとうございました。2学期もよろしくお願いいたします。

## 福祉体験活動

恒例となっている鹿島園での福祉活動を3年生が行いました。日頃ふれあうことが少ない高齢者との交流で、たくさんの方のことを学んだようでした。鹿島園の皆さん、ご協力、ありがとうございました。



## 全員完泳 遠泳大会!



こちらにも伝統行事。遠泳大会が行われました。天気も絶好の遠泳日和でした。生徒11名は、これまでも練習を生かしてしっかりと泳ぎ、全員が完泳することができました。完泳したことで、生徒も努力することのよさを感じていました。

また、遠泳では保護者の方からの差し入れや、伴泳の船を地元の方に出していただくなど、ご協力をいただきました。ありがとうございました。



## 8月の行事

※現時点での予定です。

- 27日(水)：区域ジュニアリーダー研修会(海琴)
  - 1日(月)：出校日
  - 3日(水)：生徒会連絡会交流会(英里・海琴)
  - 19日(金)：出校日、夜回り
- ※ 図書室は、月曜日～金曜日に開放しています。本を借りたり課題を学習したりすることができます。